



テクニカル・メッセージ

DPR手動再生の中断を頻繁に繰り返すとエンジンの故障に繋がります DPR手動再生は1回で完了のお願い

排出ガス浄化装置（DPR）の取り扱いにおいて、煤が一定量堆積した状態で排出ガス浄化装置再生スイッチを押すと、手動再生が始まりますが、手動再生の中断を頻繁に繰り返すとエンジンオイルやエンジン内部の部品に悪影響を与え、エンジンおよびDPRの故障に繋がるおそれがあります。お車を長くお使いいただくにあたり、以下内容を参照していただきますよう、宜しくお願いいたします。

■ 対象車両

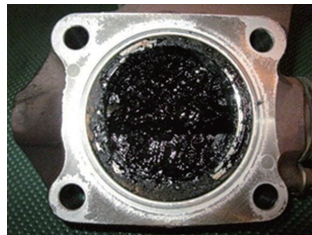
日野トラック・バス DPR搭載車

■ 手動再生の中断の繰り返しによりエンジン部品・DPRが影響を受けた事例

エンジン内部に未燃燃料と煤の化合物が徐々に生成されエンジン内部の摺動部品、EGR関連部品に堆積します。また、DPRに煤詰まり、再生頻度が多くなる等、故障原因となります。



エンジンバルブが損傷した事例



EGRバルブに化合物が堆積した事例



EGRクーラに化合物が堆積した事例



DPRが損傷した事例（排出ガス出口）



DPRに煤が堆積した事例

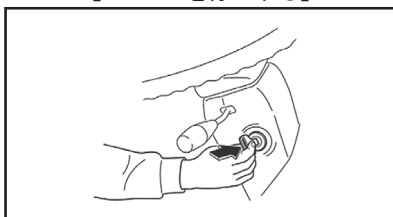


DPRが損傷した事例（排出ガス入口）

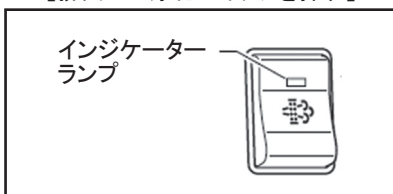
■ 手動再生の中断する操作について

排出ガス浄化装置再生スイッチを押すと、手動再生が始まりますが、以下の操作を行うと手動再生が中断します。

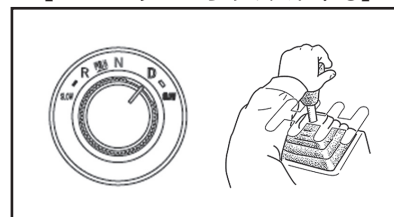
【エンジンを停止する】



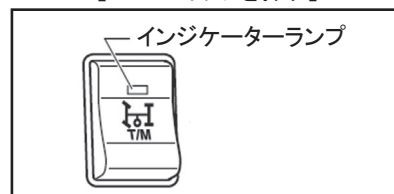
【排出ガス浄化スイッチを押す】



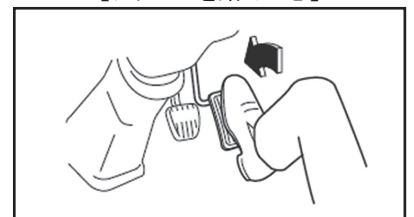
【ニュートラルからギヤ入れする】



【PTOスイッチを押す】



【アクセルを踏みこむ】



■ 手動再生操作について

メーターパネル内のインジケータランプ(①)と排出ガス浄化装置再生スイッチ(②)が点滅したら、150km走行以内に安全な場所に停車し排出ガス浄化装置再生スイッチ(②)を押してください。
手動再生が開始します。

【例：大型車】

② 再生スイッチ



メーターパネル内のインジケータランプ(①)と多重表示の「DPR再生中」(②)の両方が消灯する(手動再生の終了)まで、エンジンを止めずにお待ちください。

【例：大型車】

① 排出ガス浄化装置インジケータランプ

手動再生中の状態

手動再生が終了した状態



点灯



消灯

② 多重表示「DPR再生中」表示

手動再生中の状態

手動再生が終了した状態



点灯



消灯

